



東京大学グローバルリーダー育成プログラム紹介

NO.82

東京大学よりグローバルリーダー育成プログラムの情報が届きました。例年多くの卒業生が入学している高校へ東京大学から資料が送られてきます。これは現役の中高生を対象にしたプログラムではなく、東京大学入学後の東大生を対象に実施されている企画です。昨年もご紹介しましたが、改めて概要をお知らせします。今後の自分の学習を進め、視野を広げる上でのモチベーションにしていいただければ幸いです。

今号が年内最後のグローバル通信となります。来年も皆さんの視野を広げる一助となるような情報提供を心掛けていきたいと思っておりますので、引き続きご愛読よろしくお願い致します。どうか良いお年をお迎え下さい。

GLP とは？

Global Leadership Program(GLP)は、国際社会における指導的人材の育成を目的として、2014 年度からスタートした、学部学生を対象とした特別教育プログラムです。Global Education for Innovation & Leadership(GEfIL)は、GLP の後半 2 年間のプログラムで、国際関連に強い興味を持ち、将来革新的なリーダーを務めていきたいと考える学生、高い英語能力と意欲を備えた学生を対象としています。

GLP の概要

GLP (Global Leadership Program) は、国際社会における指導的人材を育成することを目的に、学部学生を対象としたプログラムです。GLP-GEfIL では、学部前期課程(1・2 年次)での GLP 指定科目の履修等を基礎としつつ、語学力や意欲によって選抜された学生(100 人程度)を対象として、学部後期課程(3 年次以降)を中心に、分野横断型の特別教育プログラムを提供します。

GLP-GEfIL とは？

GLP-GEfIL(Global Education for Innovation and Leadership)は、東京大学を代表するグローバルリーダーを全学で養成する学部学生対象のプログラムです。選抜された学生を対象として、分野横断型の特別教育プログラムを提供します。サマープログラム等の国際的な学習体験を組み入れ、海外トップクラスの大学の研究者・学生、企業や国際的な専門家との出会いや交流を通じて、参加学生が主体的にグローバルリーダーとしての実践力を身に付けることを目指します。授業は全て英語等の外国語で行われます。

*東京大学より資料が何部か届いていますので希望者に差し上げます。興味のある生徒諸君は来年でも結構ですのでグローバル教育部までどうぞ。

GLP 指定科目の履修

グローバル
教養実践力
・
課題解決能力実践的
外国語能力

上記の3区分から2区分以上にわたり、6単位以上取得

※GLP指定科目は、前期課程で選択される授業科目の一部を充てたものであり、GEFILの履修希望の有無に関わらず、履修することができます。

GEFILの履修申請

2年次 (PEAK生は1年次) の8月頃

ハイレベルの英語による
コミュニケーション能力
IELTS7.0以上または
TOEFL iBT 100以上を目安約**100人**
を選抜強いモチベーション
国際社会における将来の
リーダーとしてのビジョンと推進力

GLP-GEFIL 学部2年次冬～4年次秋

主体的に取り組む実践研究や海外プログラムへの参加などを通じて、英語によるコミュニケーション能力、専門分野を越えて協働する力、地球規模の課題に革新的な解決を提案できる発想力を身に付けます。授業はすべて英語で行われます。

プログラムを構成する4つの柱

① GEFIL実践研究【4単位】

学生自身が関心を持つ地球規模の問題を対象に、創造的・学術的な研究プロジェクトを設計・実施していくことを目標とします。

② GEFIL海外プログラム【4単位相当】

3年次および4年次に、世界トップレベルの大学の厳選されたプログラムやインターンシップ、海外でのボランティア活動に参加します。

③ グローバルリーダー養成【2単位】

世界の第一線で活躍しているビジネスリーダー、起業家、国際的専門家を迎えて行う講義です。アクティブ・ラーニングの方式を最大限に生かしながら、学生が講義の司会や討論での役割を果たし、講演者との対話をリードします。

④ GEFIL共通授業科目【2単位相当】

高度なグローバル教養や、実践的な外国語能力の育成、アカデミック・スキルの獲得等を目指す英語で行われる授業科目群です。

※「GEFIL 実践研究」と「グローバルリーダー養成」での取得単位を卒業単位の一部として認定するかは各学部の判断によります。

どんな講座が設置されるか？（2019～2020 年度開講の実践研究のテーマ群）

ピース・ビルディング 藤原 帰一（法学政治学研究科教授）

グローバル・ヘルス 神馬 征峰（医学系研究科教授）

グローバル・エコノミー&マネジメント 藤本 隆宏（経済学研究科教授）

グローバル・エデュケーション 北村 友人（教育学研究科准教授）

サステイナビリティ 福士 謙介（サステイナビリティ学連携研究機構教授）

グローバル・シティ 吉見 俊哉（情報学環教授）

GEFIL 海外プログラム

学部3年次および4年次に、世界のトップレベルの大学の厳選されたサマープログラムやインターンシップ、海外でのボランティア活動等に参加する機会を持ちます。海外大学の海外プログラムへの参加にあたっては、協賛企業の寄附による奨学金（地域、期間等に応じて最高100万円まで）を用意します。

海外プログラムの事例（2018 年度派遣例）

中国

LSE-PKU Summer School in Beijing

ミャンマー

Peace Boat Special Global University

アメリカ

Stanford Summer International Honors Program (SSIHP)

Harvard Summer School

Yale Summer School

カナダ

University of British Columbia, Vancouver Summer School

その他、イギリス・スイス・ドイツ・デンマーク・フランス・イタリア・オランダ・フィンランド・南アフリカにも学生が派遣される。

書き損じハガキ・未使用ハガキ回収・寄付のお知らせ 中高グローバル部より

こんにちわ。中高グローバル部です。この度、グローバル部として皆さんにお願いがあり、グローバル通信の場をお借りして告知させていただきます。

それは、**書き損じハガキ・未使用ハガキの寄付**のお願いです。今回、僕たちは皆さんからご不要のハガキを集め、認定NPO 法人テラ・ルネッサンスという団体に寄付を行いたいと思っております。

ここで、簡単に僕たちが寄付をしようとしているテラ・ルネッサンスという団体について簡単に説明したいと思います。

テラ・ルネッサンスは地雷、小型武器、子ども兵問題の解決、平和教育に取り組んでいる NPO です。今までにウガンダやカンボジアなどの国々で、元子ども兵の社会復帰プロジェクトなど、多岐にわたる事業を展開しています。

現在、世界には 25 万人以上の子ども兵がいるとされています。これだけの数の子どもたちが、貧困が原因で自ら志願して兵士になったり、誘拐により強制的に兵士にされたりしています。子ども兵は、紛争地域で非人道的な扱いを受けるのに加え、精神的トラウマ、除隊後の差別、基本的な教育の欠如などにより二重の困難に直面することも多いのです。

また、地雷は、安価であることから多くの国で大量に流通し埋設されています。2017 年には 7000 人以上が地雷による被害にあっています。単純計算で 1 日に 20 人近くが地雷の被害にあっているということになります。

以上、少しだけ子ども兵、地雷の問題の現状を説明させていただきましたが、これはほんの氷山の一角にすぎません。普段は目を向けたり考えたりする機会の少ないこういった問題について、皆さんがこの寄付活動を通じて少しでも考えるきっかけとなればグローバル部としても幸いです。

今回、ハガキの寄付を通し、テラ・ルネッサンスという団体の活動を支援し、間接的にではありますが、子ども兵、地雷などの問題の解決に協力するため、皆さんにハガキの寄付をお願いしたいと思います。なお、ハガキは 1 枚から受け付けておりますので、ぜひ寄付をご検討ください。ハガキは寄付後、換金され現地での支援に使われます。

回収期間・場所

1/9(木)～1/16(木)の朝(7:40～7:55)・昼(12:35～12:50)・放課後(HR 終了後約 20 分間を予定)
なお、1/9(始業式)と 1/15(実力試験)は朝と放課後のみの回収となりますのでご注意ください。

回収場所は 2 号館ピロティー(吹き抜け)のホワイトボードのあたりを予定しております

寄付対象となるはがき

書き損じハガキとは、文章や宛名を失敗して出せなくなったものや、宛名もきちんと書いたけれど出しそびれたもの、買ったけれど使用しなかったものなど未投函の年賀状や官製ハガキのことです。昔の 10 円や 40 円などのハガキ、かもめ一るも対象にしています。

上記以外の配達済みのハガキや、切手が貼られていない絵葉書、「あて所に尋ねあたりません」と宛先不明で印が押されて戻ってきたもの、配達済みでも消印が押されていないハガキなど投函済みのハガキや私製ハガキは、換金できません。

以上、テラ・ルネッサンスのホームページより

皆様のご協力をお待ちしております。何か、ご不明な点がございましたら回収日にピロティーで回収活動を行っているグローバル部員にお気軽にお尋ねください。

認定 NPO 法人テラ・ルネッサンスホームページ <https://www.terra-r.jp/index.html>